

平成25年6月26日

株式会社日本証券クリアリング機構

先物・オプション取引を行われている投資者の皆様へ

～7月16日の清算機関統合に伴う取引証拠金所要額の計算方法の変更について～

平素は当社清算・決済業務の運営に格別の御高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、当社では、本年7月16日（火）の（株）大阪証券取引所（大証）との清算機関統合に伴い、大証に上場する先物・オプション取引を清算対象に加える予定であり、これに伴い、先物・オプション取引に係る取引証拠金所要額は、7月16日の算出分より、東証及び大証の先物・オプション取引の建玉を合算したポジションデータに基づき一元的に算出されることとなります。

これに併せまして、当社では、市場実態をより適切に取引証拠金所要額に反映させるため、取引証拠金算出の際に利用するSPANパラメーターの取扱いを一部変更することを予定しておりますが、当該変更後のSPANパラメーターの取扱いの下では、日経平均先物取引、TOPIX先物取引及び国債証券先物取引といった主要な上場商品において、対象指数・商品に係るボラティリティの度合いに応じて、建玉1枚あたりの取引証拠金所要額を算出する方式を採用する¹ことから、基準日²における各種商品のボラティリティの水準によっては、建玉1枚あたりの取引証拠金所要額が現行に比して大きく変動する可能性があります³。

今後、当社では、7月16日の取引証拠金所要額の算出時から適用するSPANパラメーターを7月5日（金）におけるボラティリティ情報に基づき設定し、7月8日（月）に当社ホームページを介して公表いたしますので、大証や東証において先物・オプション取引を行われている投資者の皆様におかれましては、当該情報を注視いただき、7月16日以降に適用されうる取引証拠金所要額の水準等について、予め御認識をくださいますよう宜しくお願い申し上げます。

以上

【本通知に係るお問い合わせ先・連絡先】

（株）日本証券クリアリング機構 取引所取引清算グループ

TEL : 03-3665-1381 FAX : 03-3666-0971 MAIL : dailybiz@jscc.co.jp

¹ 詳細につきましては、5月16日付ホームページ掲載「SPANリスク・パラメータ・ファイルをご取得の皆様へ ～7月16日の清算機関統合に伴う変更点等について～」

（URL : <http://www.jscc.co.jp/news/2013/14.html>）を御参照ください。

² SPANパラメーターの適用日の前々週の末日を指します。

³ 現在の市況下においては、従前に比して高い水準でボラティリティが推移しておりますことから、このような市況が継続、又は更なる変動が発生するような場合には、取引証拠金所要額が大きく増加する可能性があります。